資料１－２

平成２６年度ナノテクノロジー・材料ＷＧの進め方について（案）

平成２７年１月２３日

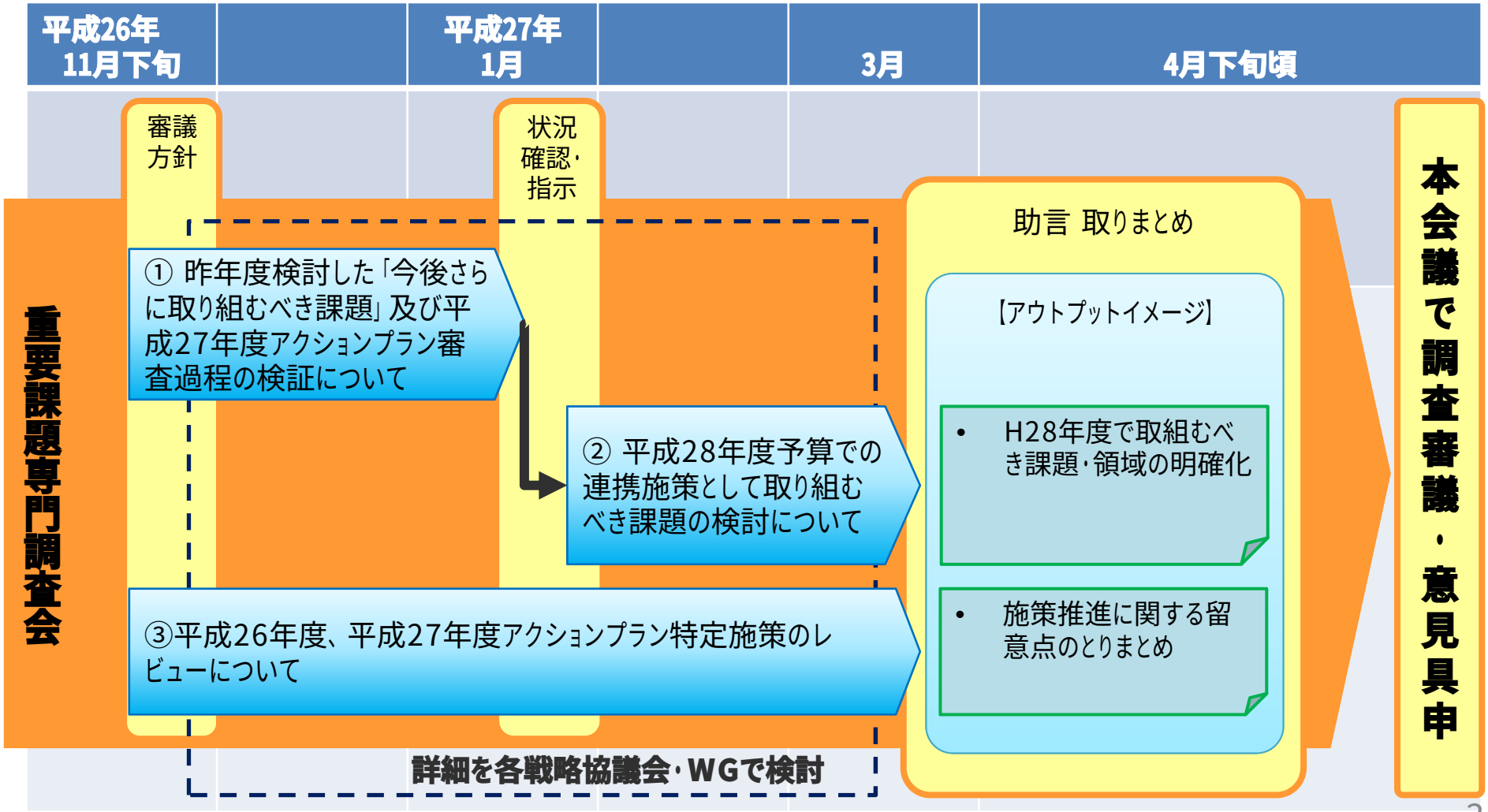
ナノテクノロジー・材料ＷＧ事務局

これまでの活動

平成26年 ～3月	平成26年 6月	9月	平成26年 12月～
重要課題専門調査会			
協議会・WG活動 ①第４期科学技術基本計画レビュー ②平成２６年度アクションプランレビュー ③今後さらに取り組むべき課題	科学技術イノベーション総合戦略2014	平成27年度アクションプラン特定	協議会・WG活動

平成26年度重要課題専門調査会の審議方法について

- ◆ 重要課題専門調査会において４期基本計画及び科学技術イノベーション総合戦略に掲げられた当面取り組むべき重要な課題並びに今後さらに取り組むべき課題全体を扱う
- ◆ 詳細な調査・検討を各戦略協議会・WGで行う



第４回重要課題
専門調査会 資料３
（平成26年11月27日）

① 昨年度検討した「今後さらに取り組むべき課題」及び平成27年度アクションプラン審査過程の検証について
② 平成28年度予算での連携施策として取り組むべき課題の検討について

◆ 総合戦略2014に新たに設定した検討課題と各府省から提案のあったアクションプラン対象施策
◆ 平成27年度アクションプランの審査過程
上記２点について検証し平成28年度予算での連携施策として取り組むべき課題をとりまとめる。

実施内容	進め方（案）	成果の活用
1. 総合戦略2014に新たに設定した検討課題と各府省から提案のあったアクションプラン対象施策の検証	◆ 総合戦略2014に新たに設定した検討課題について、アクションプラン対象施策として提案がなかった課題を明確化、問題点の抽出を行い、再整理する	● 平成28年度予算での連携施策として取り組むべき課題のとりまとめ（プライオリティ付け、連携の先導体制）
2. 平成27年度アクションプランの審査過程の検証	◆ 平成27年度アクションプランの審査過程における問題点を抽出し、改善点について検討	

※①については専門調査会（戦略協議会･ＷＧを含む）構成員にて議論を行う
※②については各省関係機関等が参画し議論を行う

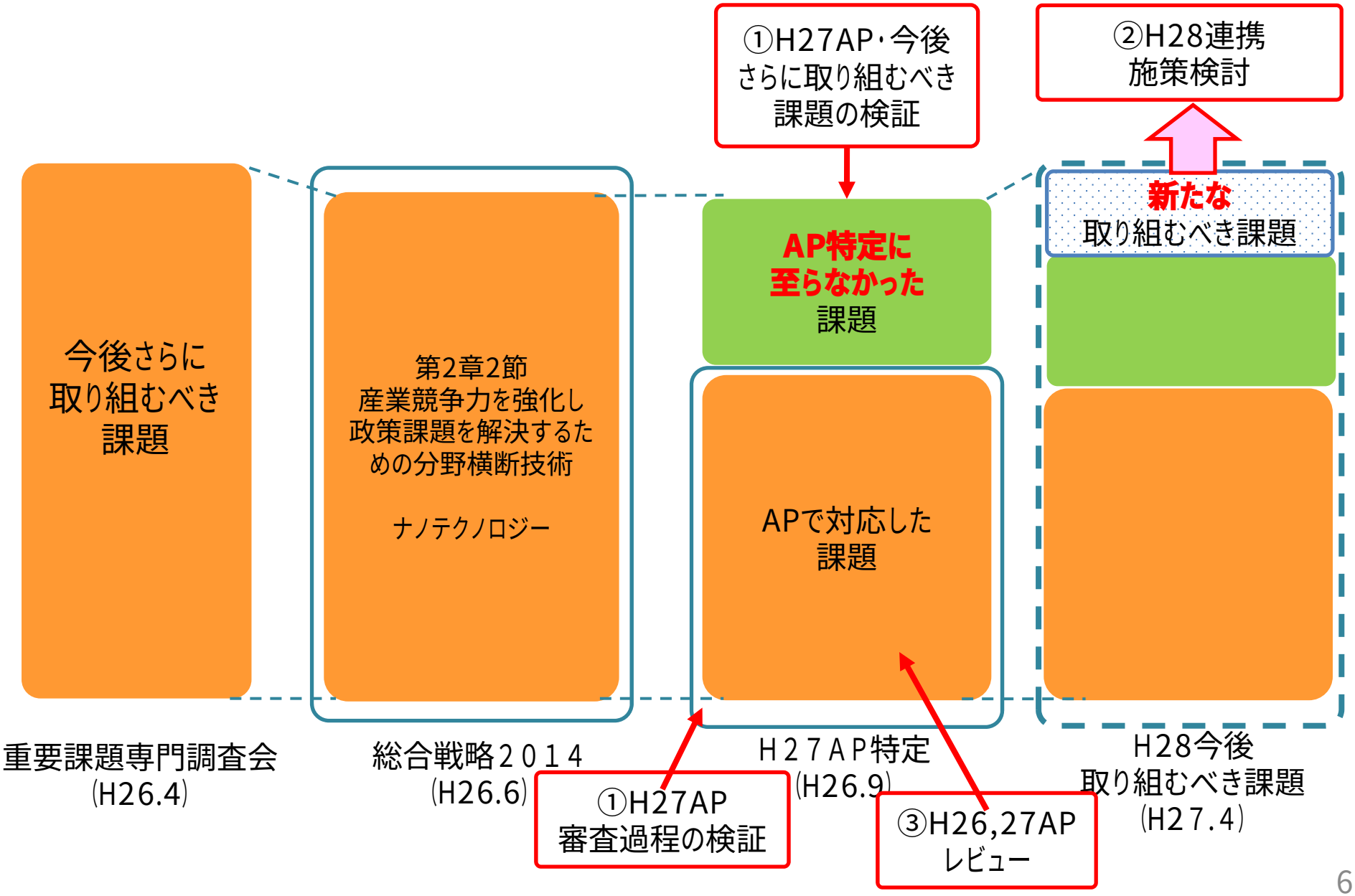
③ 平成26年度、平成27年度アクションプラン（AP）特定施策のレビューについて

第４回重要課題専門調査会
資料３（平成26年11月27日）

◆　平成27年度APの代表的な連携施策に関して、予算見積もりを踏まえた連携の中身の確認を行うとともに、政府予算案を踏まえたH27AP施策の方針について昨年度とりまとめた助言の対応状況も踏まえた各府省からの対応状況説明、専門調査会（戦略協議会･ＷＧを含む）構成員からの社会実装に向けた留意点等の指摘を通じて「助言」を取りまとめる。

	１１	１２	１	２	３	４
重要課題専門調査会	【第１回】◆検討方針議論		【第２回】◆戦略協議会･ＷＧの検討状況報告		【第３回】◆助言とりまとめ	
戦略協議会･ＷＧ	【第１～２回】◆H27APの予算見積もりを踏まえた連携の中身について確認	【第２～３回以降】◆平成26年度AP助言対応状況、H27政府予算案を踏まえたH27AP施策の方針確認◆構成員からの留意点等の指摘◆助言案とりまとめ				

審議事項（①②③）の関係


①H27AP・今後
さらに取り組むべき
課題の検証
②H28連携
施策検討
今後さらに
取り組むべき
課題
第2章2節
産業競争力を強化し
政策課題を解決するた
めの分野横断技術
ナノテクノロジー
AP特定に
至らなかった
課題
APで対応した
課題
新たな
取り組むべき課題
重要課題専門調査会
（H26.4）
総合戦略２０１４
（H26.6）
①H27AP
審査過程の検証
Ｈ２７ＡＰ特定
（H26.9）
③H26,27AP
レビュー
H28今後
取り組むべき課題
（H27.4）

ナノテクノロジー・材料WG　各回の議題（案）

回数	予定時期	①昨年度検討した「今後さらに取り組むべき課題」及びH27AP審査過程の検証	②H28予算での連携施策として取り組むべき課題の検討	③H26、H27AP特定施策のレビュー
第5回	1/23（金） 10:00-12:00	◆ 昨年度検討した「今後さらに取り組むべき課題」の対応状況の検証について ◆ H27AP審査過程の検証について		◆ AP特定施策のレビュー方針について
第6回	2/13（金） 10:00-12:00	◆ 第7回の議論を各省と共有	◆ ①③を踏まえたH28APで取り組むべき課題について議論	◆ 第7回の議論を各省と共有 ◆ AP特定施策のレビュー（SIP補完施策）
第7回	2/26(木) 13:00-15:00		◆ ①③を踏まえたH28APで取り組むべき課題について議論	◆ 第7回の議論を各省と共有 ◆ AP特定施策のレビュー（新たな先導施策）
	3/5(木) 15:00-17:00			
第8回	3/17(火) 13:00-15:00	報告書（案）とりまとめ		

ナノテクノロジー・材料WGメンバー

お名前	ご所属
小長井　誠（座長）	東京工業大学　大学院理工学研究科　教授
一村　信吾	名古屋大学　イノベーション戦略室長　教授/総長補佐
馬場　寿夫	独立行政法人科学技術振興機構　研究開発戦略センター　フェロー
北川　宏	京都大学　大学院理学研究科　教授
加藤　昌子	北海道大学　大学院理学研究院　化学部門　教授
大森　達夫	三菱電機株式会社 開発本部 役員技監
赤木泰文	東京工業大学　大学院理工学研究科　教授
波多野　睦子	東京工業大学　大学院理工学研究科　教授
岡部　徹	東京大学 生産技術研究所 教授
金子　裕治	豊田中央研究所　シニアエグゼクティブエンジニア
塚本　建次	昭和電工株式会社　技術顧問
北村隆行	京都大学　大学院工学研究科　教授
大橋 直樹	独立行政法人　物質・材料研究機構　環境・エネルギー材料部門長
桑野　幸徳	太陽光発電技術研究組合　理事長

ナノテクノロジー分野におけるH27AP特定状況について

課題	コア技術	連携施策名	SIP補完/新たな先導	新規/継続	施策番号	施策名	備考
新たな社会ニーズに応える次世代デバイス・システムの開発	パワーエレクトロニクス	次世代パワーエレクトロニクスの実用化、事業化を目指す研究開発	SIP補完	継続	ナ・経09	次世代パワーエレクトロニクス技術開発プロジェクト	
		希少元素を代替・使用量の削減を目指した研究開発	新たな先導	継続	ナ・経03	次世代自動車向け高効率モーター用磁性材料技術開発	
				継続	ナ・経04	希少金属代替省エネ材料開発プロジェクト	
				新規	ナ・文04	希少元素によらない新規高性能永久磁石材料の研究開発	
	高機能センシングデバイス	なし					関連：基盤技術「革新的機能性材料研究拠点の構築」
	ナノバイオデバイス・システム	なし					

ナノテクノロジー分野におけるH27AP特定状況について

課題	コア技術	連携施策名	SIP補完/新たな先導	新規/継続	施策番号	施策名	備考
新たな機能を実現する材料の開発	構造材料	効率的エネルギー利用に資する革新的構造材料の開発及び社会実装並びに開発手法の刷新	SIP補完	継続	ナ・経02	革新的新構造材料等技術開発	
				継続	ナ・文03	効率的エネルギー利用に向けた革新的構造材料の開発	
				継続	ナ・文01	低燃費・低環境負荷に係る高効率航空機の技術開発	
				継続	ナ・経01	ナノ炭素材料実用化プロジェクト	
				新規	ナ・文02	マテリアルズインフォマティクスの推進	
	革新的触媒	革新的触媒による石油由来資源からの脱却と二酸化炭素排出量の削減	新たな先導	継続	ナ・経05	革新的触媒による化学品製造プロセス技術開発	
		石油由来資源からの脱却と二酸化炭素排出量の削減に向けたバイオマス資源の利活用に関する研究開発	新たな先導	継続	ナ・経06	非可食性植物由来原料による高効率化学品製造プロセス技術開発	
	ナノカーボン材料						関連：構造材料「ナノ炭素材料実用化」プロジェクト
	基盤技術	新たな産業競争力となる新機能性材料の創製に向けた研究開発基盤の強化	新たな先導	新規	ナ・文05	革新的機能性材料研究拠点の構築	
				新規	ナ・文02	マテリアルズインフォマティクスの推進	（再掲）
		ファインバブル基盤技術研究開発	SIP（農業）補完	継続	ナ・経08	ファインバブル基盤技術研究開発事業	